

兵庫県水産技術センターだより

貝毒情報(プランクトン) KD-06-07号 令和6年4月22日発行

プランクトン調査を4月22日に実施しましたので、その結果をお知らせします。



【検査結果】

年月日(採水日)		R6.4.22		
生産海域		赤穂市	相生市	たつの市
麻痺性貝毒原因 プランクトン	アレキサンドリウム タマレンセ (旧称) <i>Alexandrium tamarense</i> (At complex (旧) <i>A. tamarense</i>) (細胞/mL)	0(<0.02)	0(<0.02)	0(<0.02)
	ディノフィシス フォルティ <i>Dinophysis fortii</i> (細胞/mL)	0(<0.02)	0(<0.02)	0(<0.02)
下痢性貝毒原因 プランクトン	ディノフィシス アキューミナータ <i>Dinophysis acuminata</i> (細胞/mL)	0(<0.02)	0(<0.02)	0.3~2.7

※海水は50倍に濃縮して検鏡しました。

※範囲で示されている値は、同一調査地点での複数試料の調査結果です。

※下痢性貝毒の検査は、兵庫県及び近隣府県の貝毒及びプランクトンの発生状況を考慮し必要に応じて適宜実施します。

※2020年4月より、貝毒原因プランクトン *Alexandrium* 属種の名称(呼称)について変更しています。

添付の資料(www.hyogo-suigi.jp/kd/wp-content/uploads/2020/11/kaidoku.pdf)をご参照ください。

※調査地点図は、ホームページ(<https://www.hyogo-suigi.jp/kd/>)をご参照ください。

＜注意が必要なプランクトン密度＞

・麻痺性貝毒原因プランクトン(代表的な種)

(旧称) アレキサンドリウム タマレンセ *Alexandrium tamarense* 5細胞/mL以上、(旧称) アレキサンドリウム カテナラ *Alexandrium catenella* 20細胞/mL以上

・下痢性貝毒原因プランクトン(代表的な種) ディノフィシス フォルティ *Dinophysis fortii* 50細胞/mL以上

【今後の情報予定】

貝毒検査(マウス試験)を実施しています。調査結果がまとまり次第、ホームページ等でお知らせします。

§お問い合わせ先§

・貝毒による規制等に関すること：兵庫県農林水産部水産漁港課(担当：漁政班)

Tel:078-341-7711(内4159、4160)

・貝毒調査に関すること：兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 大野・鈴木)

Tel:078-941-8602 Fax:078-941-8604 Homepage:<https://www.hyogo-suigi.jp/>